



図3 35MPa 水素タンクから水素ガス放出させた場合の水素火炎<color>



図2 圧縮水素燃料タンクの火炎暴露試験<color>



図6 CNG車の安全弁作動時の状況<color>



図4 車両に搭載した燃料タンクの安全弁作動時の状況<color>



図7 ガソリタンクに火炎が移行した時の状況<color>

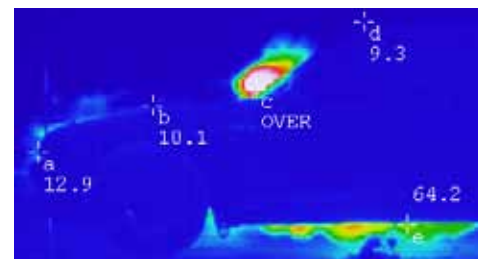


図12 赤外線熱画像による火炎が最大となる瞬間<color>



図5 水素容器搭載車の安全弁作動時の状況<color>



図13 水素濃度22%で着火させた場合の状況<color>



図 14 天井部の水素濃度 60%で着火させた時の状況

<color>